

たかさご

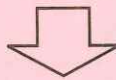
社会福祉協議会だより

第40号

令和3年4月1日 発行
高砂地区社会福祉協議会

発行責任者
遠藤 幸男

一人ひとりがその人らしく地域で安心して、
いきいきと暮らせる福祉のまちづくりを社会福祉協議会は担います



地域でつくる ふだんの くらしの しあわせのために！

1. 少子高齢化・人生100年の時代に社会が望むものはなにか



高砂地区社会福祉協議会

会長 遠藤 幸男

あの東日本大震災から10年が経過しましたが、大切な人を失った方や以前の生活を取り戻そうと頑張っている方々が未だに多くいることを思うと言葉が詰まってしまいます。

私達は、常に自然災害や社会不安などと向き合いながら生活しているのだとあらためて気付かされます。

今、日本を含む世界各国では、新型コロナウイルスという未知の感染症と闘っていますが、一日も早く平穏な元の生活を取り戻せるように願うばかりです。

また、日本では急速に少子高齢化が進むとともに働き方の変化や所得格差など様々な問題が山積しております。それらの問題に対して、まず自分の生活は自分で守る「自助」、次に地域で支え合う「共助」、そして行政のお世話になる「公助」があります。

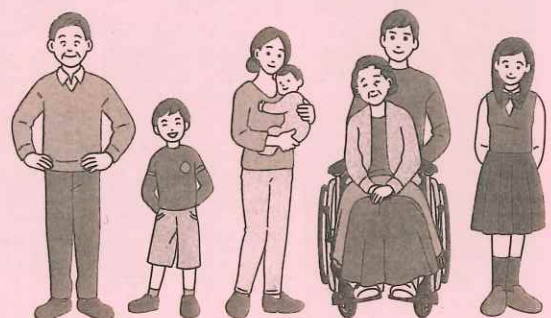
これからの社会は住民同士で支え合う「共助」がより一層大切になってくるものと思います。

皆さんが生活している地域には「共助」の一翼を担う「民生委員児童委員」及び「福祉委員」がおります。困ったときは一人で悩まず気軽に相談してみてもは如何でしょうか。

高砂地区社会福祉協議会は「共助」の力で皆様にお役に立てるよう頑張っておりまいますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。



高砂地区社会福祉協議会役員です

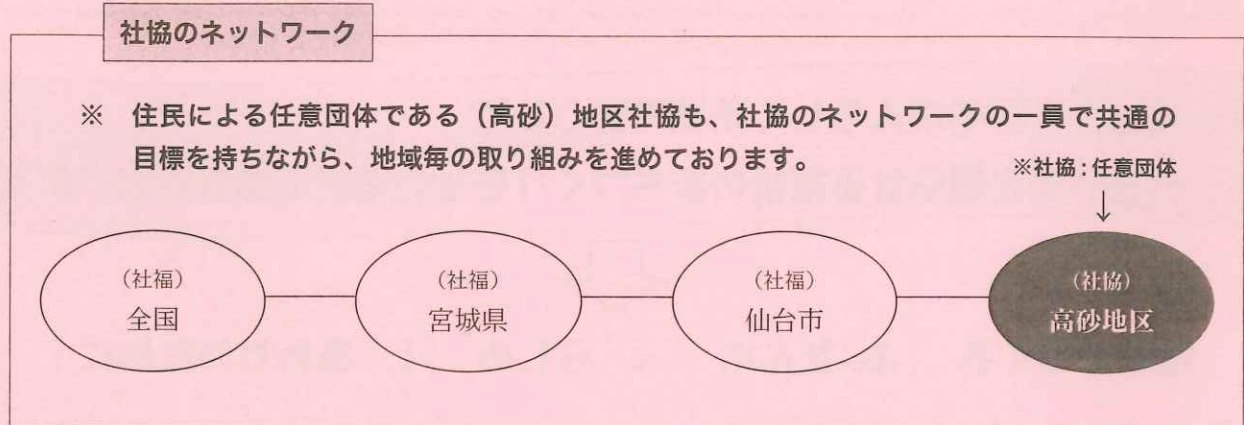


2. 社会福祉協議会（以下「社協」）とは

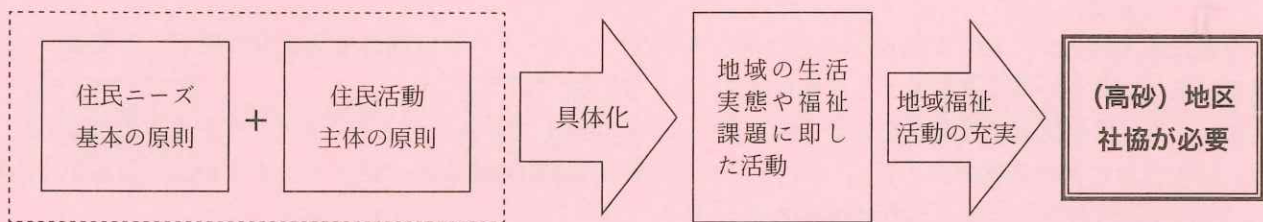
(1) 住民が安心して暮らせる福祉コミュニティづくりと地域福祉の推進を使命とする組織です。

※ 社協は、地域住民、社会福祉の関係者などの参加・協力を得て組織され、活動しております。

(2) 社協のネットワークは、日常生活圏域（地域）から全国まで共通の目標を掲げて連携し活動しています。



(3) 社協は、地域が抱えている種々の福祉問題を地域全体の課題として捉え、みんなで考え、話し合い、解決に取り組みます ⇒ 高砂地区社協は、地域福祉活動の充実を図るために必要です。



3. 地区社協

(1) 地区社協を構成する組織団体（会員）

福祉ニーズの多様化・複雑化により、地域の住民組織や関係団体をはじめ、多様な立場の意見を大切にしながら「地域福祉の充実」を図るため多くの団体が参加して活動しております。

地域住民で構成されている団体	町内会、防犯協会、交通安全協会、社会を明るくする運動等	暮らしぶりに強い
社会福祉関係団体	民生委員児童委員協議会、日本赤十字奉仕団、共同募金会等	福祉に強い
公共施設・保健福祉施設	地域包括支援センター、社会福祉施設、学校、市民センター等	
当事者団体	障がい児・者団体、老人クラブ、子供会、青少年健全育成協議会等	分野・テーマに強い

たかさご社会福祉協議会だより

(2) 地区社協の取り組み

地域の住民同士が網の目のように連絡・連携しながら、お互いの生活を支えあう「小地域福祉ネットワーク活動」があります。

小地域福祉ネットワーク活動	
基礎的活動	生活支援活動
<p>① 安否確認活動 高齢者や障がい者のいる世帯、子供を抱えている世帯などに対して、日頃から気にかけて、声掛けや訪問などを行う活動</p> <p>② 研修 活動者のスキルアップや福祉活動への理解を深める研修</p> <p>③ 広報活動 活動内容を地域に情報発信する活動</p> <p style="text-align: right;">等</p>	<p>① 日常生活支援活動 日常生活上のちょっとした家事や外出などが困難になっている世帯を支援する活動</p> <p>② サロン活動 子育て家庭の支援や高齢者を中心とした交流型、年齢の枠を取り払ったサロン活動等</p>

(3) 地区社協活動の主な財源

活動内容		申請先	財源
地区社協の運営・独自事業		仙台市社協	会員の会費・寄付金
小地域福祉	基礎的活動		仙台市補助金
ネットワーク活動	生活支援活動		会員の会費・寄付金・共同募金分配金
日常生活支援活動に係るボランティア支援			仙台市補助金

※ 地区社協の主な財源は住民の皆様からの会費で担われております。

トピックス

中野栄小学校より



～令和2年度「赤い羽根共同募金運動」の取り組み～
中野栄小学校はボランティア活動の一環として「赤い羽根共同募金運動」を行いました。「赤い羽根共同募金運動」のお知らせ用ポスターを作成し、校内掲示を行いながら令和2年10月14日(木)から16日(金)の3日間は校内TV放送の呼びかけ、また10月19日(月)から21日(水)までは朝の活動の時間にボランティア委員が各学級を訪問して募金運動を行いました。募金は19,538円集まりました。



児童の皆さん温かい善意
大変ありがとうございました



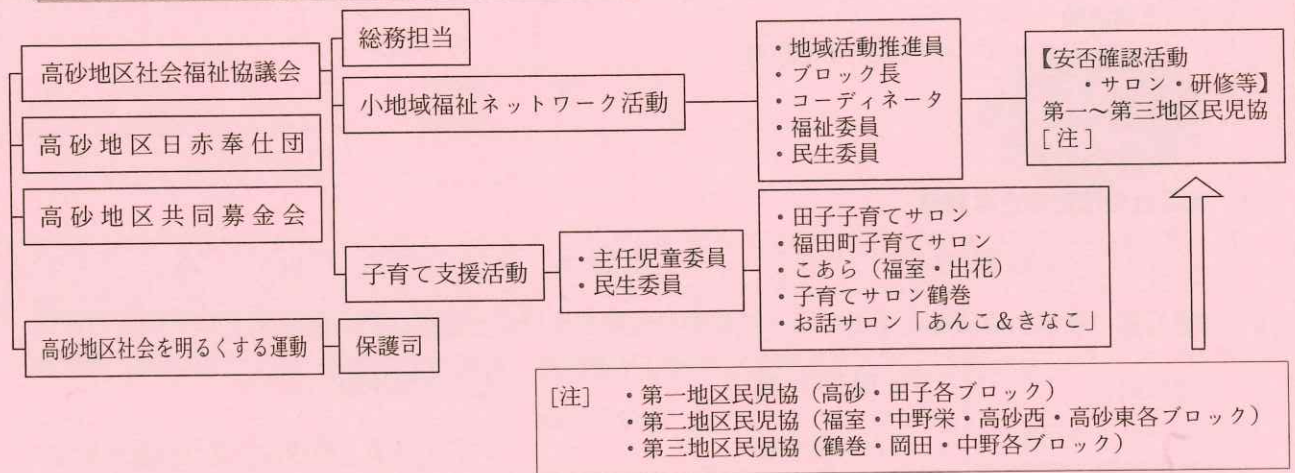
過去に開催したA町内会のふれあいいきいきサロンの様子

高砂社協の組織構成と運営推進体制

高砂地区社会福祉協議会の組織

総 会		役員会 (17名)
評議員メンバー (142名)	町内会長・民生委員児童委員・保護司・更生保護女性会・防犯協会・中学校区青少年健全育成協議会・交通安全協会・社会を明るくする運動・NPO 宮城野雲母倶楽部+rif・特定非営利活動法人アクティブ	会長・副会長・地域活動推進員・会計・理事・監事

高砂地区社会福祉協議会の運営推進体制



高砂地区日赤奉仕団

副団長 遠藤芳広

日本赤十字社は、災害救助活動や救急方法等の講習など国内外で人間の命と健康、尊厳を守るための様々な活動をしております。

この活動は町内会会員の皆様等から頂く活動資金(会費)によって支えられております。

高砂地区日赤奉仕団は、市民センターまつり等で日赤の役割や活動の紹介・奉仕団員研修会等を毎年開催して赤十字活動の啓蒙に取り組んでおります。更なる活動の充実のため、温かいご支援をお願いします。

高砂地区共同募金会

会長 小幡重一

共同募金は、「国民助け合い運動」として始まって以来広く定着し、皆様からお預かりしたこの善意の募金が地域社会福祉活動に生かされています。例えば、一人暮らしの高齢者の見守り活動などの高齢者福祉活動、子供達の居場所づくりや子供食堂などの児童・青少年福祉活動など幅広く使われております。

高齢者や障がい者そして子供達が住み慣れた地域で、安心して安全に暮らすことができるよう、これからも地域の皆様方の募金の協力を宜しくお願いします。

高砂地区社会を明るくする運動

会長 郷家 勤

社会を明るくする運動が今後向き合う課題の一つに「引きこもり」があります。「引きこもり」は個人や家族から発していますが、これが長期化、高齢化すると犯罪や貧困に結びつくこともあり、社会全体に及ぶからです。

社協は保護司も参加しており、地域を独自の立場から見守っております。「引きこもり」も解決すべき問題としてだけでなく、その中に変化する社会に適応するための課題を見つける可能性があるのではないかと考えます。

編集 後記

昨年度は新型コロナウイルスに明け、新型コロナウイルスに暮れた一年でした。社会・経済・日常生活・人々の心理や考え方などあらゆる世界を一変させる状況になりました。

高砂社協は、人事を刷新し遠藤会長のもと船出をしましたが、社協活動も例外なく殆どを自粛しなければならない一年でした。今年度もまだまだコロナ禍が続きます。しかし、「Withコロナ」で安全、安心な住みよい街づくりのため一生懸命福祉活動の増進に努めて参りたいと思います。

副会長(総務担当) 稗 貫 繁